

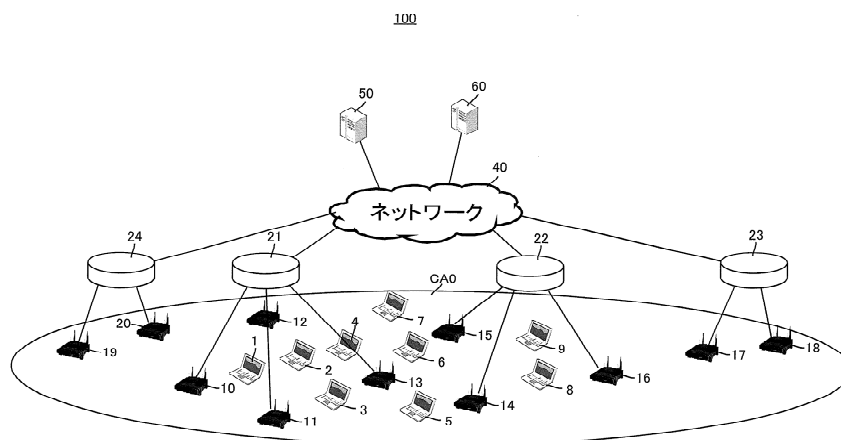
技術の名称

## 通信ネットワークにおけるチャネル割当装置

## 適用分野

## 通信ネットワーク

- 目的 自営無線ネットワークと公衆無線ネットワークとが混在する通信ネットワークにおいて、タイミング並びに範囲が明確であり、かつ、安定したチャネル割り当てを行う。
- 効果 本発明によれば、チャネル割り当ての対象が複数の通信端末に限定されるとともに、隣接する通信装置間の干渉の度合いを示すエッジ重みの変動率が一定の条件を満たしたときにチャネル割り当てが行われるので、タイミング並びに範囲が明確であり、かつ、安定したチャネル割り当てが行われる。
- 技術概要 本発明は、複数の通信装置をチャネル割り当ての対象として決定する決定装置であり、複数の通信装置の相互の接続関係と複数の端末装置の通信装置への接続可能性とを示すトポロジーを作成し、その作成したトポロジーに基づいて複数の通信装置をチャネル割り当ての対象として決定し、その決定された複数の通信装置に対してチャネル割り当て装置がチャネルを割り当ててチャネル割り当ての対象を複数の通信装置に限定している。
- 特記事項、図など 図1



- 主たる提供特許 特許等の名称 : チャネル割当装置およびそれを備えた通信ネットワークシステム  
登録番号  
出願番号 : 特願2009-197547  
公開番号 : 出願日 : 平成21年8月28日

- 実施実績 有、 ○無
- 提供形態 ○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先

株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム  
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2  
TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp